

かけはし

YAME GENERAL HOSPITAL Public Relations Magazine

2019 SPRING

かけはし 春号

- 企業長挨拶
- 新入職医師紹介
- 看護部より
各研修会のお知らせ
- 当院で受けることのできる
検査のご案内
- 臨床検査科のご案内
- がん温熱療法「ハイパーサーミア」
「下肢静脈瘤」でお困りの方へ
相談窓口のご案内
- 院内デイサービスのご案内
けんこう教室開催のお知らせ
- 栄養科コラム
「野菜」を十分に食べていますか？
- 外来診療担当一覧



公立八女総合病院 ゴールデンウィークの診療体制について

4月28日(日)~5月6日(月)まで、休診とさせていただきます。(救急対応は24時間行います)

上記期間中でも、4月30日(火)・5月3日(金)は通常の外来診療に準ずる体制をとり診療いたします。

ただし、医師不在の診療科もありますので、詳しくはお電話にてお問合せください。



交通アクセス



堀川バス 福島又は公立病院前下車
西鉄バス 西鉄福島下車



JR 羽犬駅下車
堀川バス(25分)又はタクシー(15分)
新幹線筑後船小屋駅下車
タクシー(20分)



九州自動車道 八女IC
車10分(外来駐車場完備)



地域がん診療連携拠点病院 地域医療支援病院
公立八女総合病院
Yame General Hospital

〒834-0034 福岡県八女市高塚 540-2 TEL.0943-23-4131
<http://www.hosp-yame.jp/hospital/>



企業長挨拶



公立八女総合病院企業団
企業長：平城 守

いよいよ「平成」の最後と、新年号「令和」がスタートする年度がスタートしました。速度と厳しさを増していく国の医療計画のなか、病院には少子高齢化、人口減少、医療費抑制、医師偏在、働き方改革などの様々な問題に対応が求められています。このような中、当院は創立70周年を迎えました。私たちは医療の諸問題に丁寧に対応しながら、同時に創立100年（2049年）に向けて地域に安定した、より高度な医療を提供するための取組みを継続していかねばなりません。これから30年、病院の取組みの基本はこれまでと同様、地域に安心を提供していくことです。そのためには医療の諸問題に対応できる規模と機能を備えた病院を目指す必要があります。これから時代に医療の質、経営の質ともに安定するためにはその時代の要求に応じた病院の規模と機能が重要になります。苦しみながらも今年度も少しずつですが全職員一丸となって前進して行きたいと思っています。

昨年度の当院の一年間は、4月に歯科口腔外科を標榜し、設備が整わないなかで出来る診療から開始しました。8月に温熱療法をスタートし、がん治療の充実を図り、11月には下肢静脈瘤レーザー治療を開始し、地元で治療を受けられる体制を整備しました。

また、今後爆発的に増加する疾患として対応が求められている糖尿病の教育、治療、管理に対して、地域の糖尿病治療体制つくりとして糖尿病外来のセンター化に向け、機能を充実させているところです。

一昨年から準備を進めてきた公益財団法人 日本医療機能評価機構が実施する病院機能評価受審は昨年12月に本審査を受け、年が明けて、評価機構より合格ラインにあるとの嬉しい内容の評価を頂き職員はみな喜んでいます。今後は、評価BはAを、評価AはSを目指し継続した医療の質向上に取り組むことを決意しているところです。

収支においては、昨年春の診療報酬改定以来の落ち込みは一昨年同月比を下回る月が多く、入院数の減少を強く感じています。これが少子高齢化、人口減少、医療費抑制政策の結果と理解しています。何かをどうにかすれば、という問題ではなくやはり根本的なところに目を向ける必要があるようです。

今年度の取り組みは、昨年度からの取り組み進行中もありますが、主に次のような内容に取り組んでいきます。

- ①新規医療（各診療科で取り組める内容に病院を挙げて協力していく）
- ②医療の質向上（機能評価の取り組み継続、カルテ監査の継続）
- ③業務の効率化（これまで以上の業務を効率的に短い時間で、待ち時間対策、逆紹介の推進、AI導入による業務改善）
- ④人事考課制度（目的、目標への認識を徹底し、業務の質向上を目指す）
- ⑤院外処方への移行（院内薬剤業務の強化・薬剤管理、指導、教育、化学療法、糖尿病、腎不全などの薬剤管理業務）
(地域の化学療法室を目指す)
- ⑥病院再整備計画（加速度的病院設備の老朽化・狭隘化）

日々の診療においてはいろいろと厳しいご指摘を皆様より頂いております。しかし、頑張る職員の姿に不安はありません。しっかり目標を見つつ各部署の改善に取り組んでいます。地域医療の継続のため、一生懸命頑張っている職員を叱咤激励し、更に利用してもらいたいと思います。

今後とも皆様の応援を、ご指摘をよろしくお願い致します。

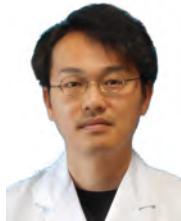


医師紹介 2019年4月入職

①氏名
②診療科
③役職



おの なおふみ
①小野 尚文
②消化器内科
③診療部長



とくやす ひでのり
①徳安 秀紀
②消化器内科
③消化器病医長



いまむら ようへい
①今村 陽平
②呼吸器内科
③医長



いで あつし
①井出 篤史
②泌尿器科
③医長



おおぶち あきゆき
①大渕 彰之
②耳鼻咽喉科
③医長



さかい きみひこ
①坂井 貴三彦
②眼科
③医長代行



つかもと ゆうや
①塚本 祐也
②整形外科
③医員



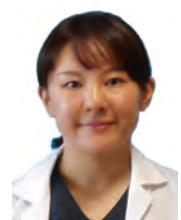
たにぐち ひろこ
①谷口 寛子
②外科
③医員



さくらだ ふみ
①櫻田 芙美
②皮膚科
③医員



こうたき よしくに
①上瀧 善邦
②脳神経外科
③医員



よしむら はなえ
①吉村 英恵
②心臓血管内科
③医員



こが ゆうき
①古賀 祐樹
②心臓血管内科
③医員



ひだか まみ
①日高 満美
②内分泌代謝内科
③医員



ひらた ひでお
①平田 英生
②腎臓内科
③医員



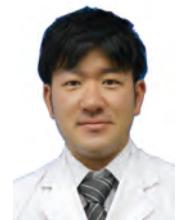
あらき けんしろう
①荒木 研士郎
②産婦人科
③医員

初期臨床研修医紹介 2019年4月入職

①氏名
②学年



なかた やすのり
①仲田 泰崇
②1年



のだ たけし
①野田 武志
②1年



おおの しゅうへい
①大野 修平
②1年



はすお ゆり
①蓬尾 友里
②1年



おか ようすけ
①岡 洋甫
②2年



看護部より 各研修会のお知らせ

当院では、年間を通じて地域の医療従事者、地域住民の方向けに看護部の公開研修やイベントを開催しています。

※調整中の開催日時等は、決定次第、随時ホームページにてお知らせいたします。

その他、変更が生じた場合もホームページにてお知らせいたしますのでご了承ください。

各研修の開催場所・・・公立八女総合病院 管理棟4階研究室または4階講義室 にて開催予定

* * 新人看護師対象年間研修スケジュール * *

開催日	時間	研修内容	講師・担当
5月15日(水)	13:30~14:30	○ストレスマネジメント 新人看護師におけるメンタルヘルスサポート	医療法人静光園 臨床心理士 平尾涉先生
5月31日(金)	15:00~17:00	○逝去時の看護 死後の変化、逝去時の看護	教育担当師長
6月7日(金)	15:00~17:00	○看護技術 輸血・医療用麻薬の管理	薬剤師/臨床検査技師 院内教育委員/教育担当師長
7月5日(金)	13:00~17:00	○看護技術 救急蘇生・人工呼吸器	院内教育委員 臨床工学技士/教育担当師長
8月2日(金)	15:00~17:00	○看護過程① 看護過程の基本、フィジカルアセスメント	教育担当師長
9月6日(金)	15:00~17:00	○看護過程② 事例を通して看護記録について考える	教育担当師長
10月4日(金)	15:00~17:00	○看護過程③ 看護過程において看護理論を活用する	教育担当師長
11月8日(金)	15:00~17:00	○災害看護 災害時の看護師の役割	災害支援看護師
12月6日(金)	15:00~17:00	○多重課題 優先順位を考え患者対応を行う	院内教育委員 教育担当師長
1月18日(土)	13:30~17:00	○看護倫理 事例を通して看護倫理について考える	教育担当師長
2月15日(土)	13:30~15:30	○リスクマネジメント 事例を通してリスクマネジメントについて考える	医療安全課長
3月13日(金)	15:00~17:00	○1年を振り返って 1年を振り返って看護観について考える	教育担当師長

* * 看護師対象看護研究（全3回）* *

開催月	研修内容	講師・担当
6月5日(水)	看護研究① 倫理について	教育担当師長/院内教育委員
7月10日(水)	看護研究② 文献検索について	教育担当師長/院内教育委員
8月20日(火)	看護研究③ 研究計画書作成について	教育担当師長/院内教育委員



* * 認定看護師主催研修会 * *

年間スケジュールとして、以下の認定看護師がそれぞれの専門分野で各研修会を開催します。

◇緩和ケア認定看護師主催研修会		
開催日時	時間	研修内容
6月12日(水)	17:30～18:30	第1回「緩和ケアとは」～基本から家族ケアまで～
9月12日(木)	17:30～18:30	第2回「意思決定支援とコミュニケーション」
12月20日(金)	17:30～18:30	第3回「看護師のセルフケア」～自分について知る～
◇皮膚・排泄ケア認定看護師主催研修会		
開催日時	時間	研修内容
5月22日(水)	17:00～18:00	第1回「スキンケアの基本」～皮膚の解剖生理や予防ケアなど～
7月30日(火)	17:00～18:00	第2回「褥瘡とスキンテア」～褥瘡の発生要因や予防など～
10月18日(金)	17:00～18:00	第3回「MDRPU（医療関連機器圧迫創傷）のケアについて」
◇今後開催予定の研修会（決定次第お知らせいたします）		
開催日時	研修内容	
※調整中	○がん化学療法認定看護師主催研修会 ○透析看護認定看護師主催研修会 ○糖尿病看護認定看護師主催研修会	※研修内容調整中 ※研修内容調整中 ※研修内容調整中

* * その他医療スタッフ対象研修 * *

開催月	研修内容	講師・担当
6月開催予定	ストレスマネジメント（仮）「メンタルヘルスケアサポート」	医療法人静光園 臨床心理士 平尾涉先生
7月開催予定	ハラスメント（仮）「職場のハラスメントについて」	※調整中
10月開催予定	臨床倫理（仮）	※調整中

* * 地域住民向け行事開催予定 * *

開催日	開催内容	担当
7月27日(土)	きっずセミナー（小学校高学年看護体験セミナー）	各担当職員
7月開催予定	ふれあい看護体験（高校生看護体験）	
8月17日(土)	きっずセミナー（小学校高学年看護体験セミナー）	

お気軽にお問合せください

担当：看護部 教育担当師長：杉野（内線5113）





当院で受けることのできる検査のご案内

診療放射線科からのお知らせ

X 線検査



おもに

- ・胸腹部撮影や整形領域の骨系撮影
- ・骨密度測定（骨そしょう症の検査）
- ・乳房撮影(マンモグラフィ)
- ・透視による消化管や胆管、泌尿器系の造影検査など通常から精密まで多くの検査を行っています。

血管造影検査



当院では2台の血管造影装置が稼働しています。
アンギオ装置：おもに頭部・腹部・四肢に用いて動脈瘤や腫瘍血管の描出および化学栓塞療法などの治療を行っています。
心カテーテル装置：狭心症や心筋梗塞において冠動脈を観察しバルーン拡張術とステント留置術による血管形成術 PCIを行っています。

CT 検査



64列CT装置が2台稼働しています。短時間に広範囲で高鮮鋭な撮像が可能となっていますので息止め困難な患者さんや小児の方にも安心して検査を受けていただくことができます。
また特殊検査としてデュアルエネルギーによる結石弁別や冠動脈解析、仮想大腸内視鏡検査なども行っています。

MRI 検査



3テスラ装置にて高解像度・高画質の撮像を行っています。
特殊撮像としてASL法による非造影での脳血流評価や心臓領域の撮像も可能です。
また夜間でも緊急頭部撮像に対応していますので脳梗塞などの診断が迅速にできます。

核医学(RI)検査



核医学検査は放射線医薬品を投与しその動態や分布を観察する検査です。当院ではPET対応の全身用SPECT装置と心臓専用SPECT装置で検査を行っています。
PET、脳血流、心筋シンチ、骨シンチ、腫瘍シンチ、甲状腺機能検査など多種の検査を行っています。

放射線治療



放射線治療は三大がん療法のひとつで、手術療法や化学療法との併用または放射線治療単独があります。
当院では乳がん（温存術後照射含む）、前立腺がん、骨転移がんなど根治治療から緩和治療まで幅広く行っています。



臨床検査科のご案内

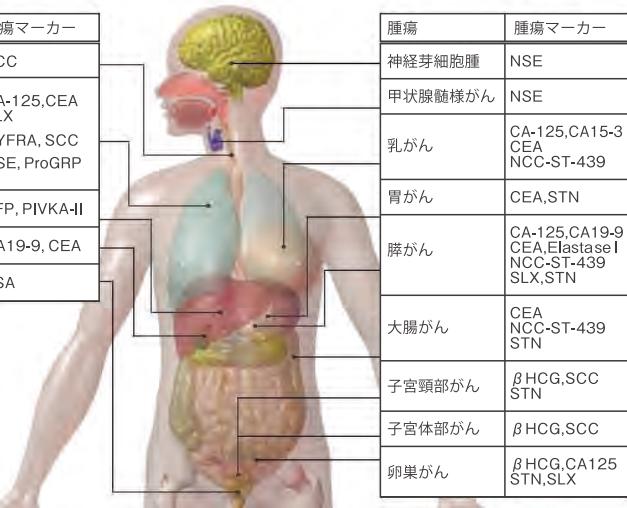
地域医療体制の確立、救急医療の充実をめざす当院の検査部門として、24時間・365日対応できる体制を整え、質の高いデータを迅速に提供できるよう技術の習得に努めています。

当院では下記のような検査を行う事が可能です。当院で行っている検査の一部を紹介します。

血液検査

腫瘍マーカーの測定が可能です。
腫瘍マーカーは癌の動態を把握する為の検査です。

腫瘍	腫瘍マーカー
食道がん	SCC
肺がん 扁平上皮がん 小細胞がん	CA-125, CEA SLX CYFRA, SCC NSE, ProGRP
肝細胞がん	AFP, PIVKA-II
胆道がん	CA19-9, CEA
前立腺がん	PSA



★注目POINT

検査には1時間程の測定時間がかかりますが
当日に結果がでます。

※腫瘍マーカーとは？

腫瘍ができたときに血液中に分泌されることがある特徴的な物質の事です。
画像診断と組み合わせることで、大腸・
膵臓・肺・胃・肝臓・前立腺・子宮・卵巣
などのがん発見に有用です。

輸血検査

当院では在宅輸血を行っています。

訪問看護ステーションと連携して在宅でも輸血が可能です。
安心、安全な輸血ができるよう体制を整えました。

生理検査

PSG検査

睡眠時無呼吸症候群の検査です。
1泊のご入院が必要となります。

腹部超音波検査

癌の発見、腹痛の原因検索等で行われる
検査です。

★注目POINT①

PSG検査では新機種を導入しました。
非常に軽量な機器となり、装着しても食事やトイレがほぼ違和感なく行えます。

★注目POINT②

人間ドックを受けられる方の腹部超音波検査では肝臓、胆嚢、脾臓、脾臓、腎臓だけが主流ですが、当院では腹部大動脈、膀胱、胃腸、男性は前立腺、女性は子宮、卵巣までみえる範囲で評価を行います。



がん温熱療法「ハイパーサーミア」を実施しています。

当院では、昨年度よりがん温熱療法(ハイパーサーミア)を実施しています。

この治療法はがん細胞に電磁波を照射し、がん細胞を加熱することで破壊する治療法です。温熱による作用の他にも放射線療法や化学療法の効果を高めると共に、免疫療法などと併用することができます。

がんの治療でお悩みの方や温熱療法を希望される方はお気軽にご相談ください。



※当院採用の山本ビニター社製：「サーモトロン-RF8 EX Edition」装置

「下肢静脈瘤」でお困りの方へ

当院では「下肢静脈瘤」のレーザー治療を行っております。

夜中に脚がつったり、日常的に脚がむくみやすい、血管のボコボコとしたふくらみでお悩みの方はお気軽にご相談ください。

当院で行っている！レーザー治療は・・・

- ・保健適用の治療が受けられる
- ・短期入院での手術が可能
- ・手術部位の傷跡が目立ちにくい
- ・術後の痛み・皮下出血が少ない

などの特徴があります。



※当院採用の機器
「ELVeS レーザー1470」



※「下肢静脈瘤」はエコーの検査で数分以内に分かります。

～相談窓口のご案内～

当院では患者さんやご家族の皆さまが安心して治療を受けられるように相談窓口を設置しております。患者さんに寄り添って各担当者(ソーシャルワーカー、看護師、医療安全管理責任者など)が問題解決のお手伝いをさせていただきます。お気軽にご利用ください。

ご利用の際は

1番総合受付

へお申し出ください。

お電話での相談も可能です。その際は 0943-23-4131(診療支援課)までご連絡ください。

※相談料は無料です。

～ご相談内容について～

- 医療安全に関すること
- 医療費・生活費に関すること
- 治療と就労の両立に関すること
- その他のご相談（苦情）など

- 診療に関すること
- 療養場所・生活に関すること
- がんに関すること



院内デイサービスのご案内

「デイサービス」とは通常、保健医療施設に入所中の方や自宅からの通所サービスなどを受けている方が利用されるため、当院のような「急性期病院」で行っている所は未だ少ないので現状です。

当院では、患者サービスの一環として、入院中でも高齢者の方々がベッドを離れ、少しでも生き生きと笑顔で過ごしていただけるよう「院内デイサービス」を積極的に取り入れています。

当院でのレクリエーションは、「口腔体操」「音楽(歌)」「魚釣りゲーム」「腹話術鑑賞」「季節の催し物」などを実施しています。日々の入院生活の中で日常生活のリズムを作り、昼夜逆転や日常生活動作の低下を予防することが目的です。

入院中の患者さんで、参加希望の方は最寄りの看護師またはスタッフにお気軽にご相談ください。また、患者さんのご家族の方はデイサービスの様子を見学する事もできますので、希望の方は申し出下さい。きっと素敵なお顔に会えると思います。

開催日：平日の 14 時 30 分から 15 時 30 分

場 所：5 階リハビリ室

※参加費は無料です。

～当院での「デイサービス」の様子～

かわいいね



腹話術の
『大ちゃん』です



折り紙で雛祭り
の飾りつけ

院内デイサービス参加者には写真付きカレンダーをプレゼントしています。カレンダーを見ることは「認知症(見当識障害)」の進行を押さえるために効果的です。
「日にち」を意識しましょう！

公立八女総合病院主催 けんこう教室開催のお知らせ

公立八女総合病院では、地域にお住まいの方の健康維持の一環として「生活習慣病予防教室」「腎臓病教室」を実施しています。病気に関する基礎的な予防法や治療法などを当院の職員が各テーマごとに分かり易く説明します。どうぞお気軽にご参加ください。

生活習慣病 予防教室

日 時：毎月 第3火曜日の14時から15時

場 所：5階エレベータ横

お問合せ：糖尿病委員会（内分泌代謝内科外来：小坂）

無料

2019年 上半期スケジュール

- 5月21日（火）「サルコペニアと糖尿病」 講演担当：看護師
- 6月18日（火）「バランスのとれた食事とは？」 講演担当：栄養士

腎臓病教室

日 時：毎月 第3月曜日の15時から（40分程度）

場 所：4階講義室

お問合せ：腎臓病教室運営委員会（血液浄化センター：田村）

無料

2019年 上半期スケジュール

- 5月20日（月）「血液透析・腹膜透析・腎移植」 講演担当：医師ほか
- 6月17日（月）「血圧について」 講演担当：医師ほか
- 7月22日（月）「運動療法」（※簡単な運動を行います） 講演担当：理学療法士



～栄養科コラム～

「野菜」を十分に食べていますか？

厚生労働省は生活習慣病などを予防し、健康な生活を維持するための目標値の一つに、
野菜類を成人1日あたり350g以上 食べることを掲げています。

厚生労働省が発表するここ数年の「国民健康・栄養調査」の「世代別野菜摂取量」を見てみると、現在、どの年代においてもその摂取量を達成していないという結果が出ています。
⇒野菜を食べているつもりでも、多くの人は野菜不足であることが判明！！

Q.なぜ野菜を食べないといけないの？

A.野菜にはビタミンやミネラル、食物繊維など健康維持のために大切な栄養素が豊富に含まれており、生活習慣病や肥満の予防に役立ちます。



野菜に含まれる主な成分と期待される効果

抗酸化作用を持つ野菜**○リコピン**

- 美白効果
- HDLコレステロールを増やす
トマト など

**○ビタミンC**

- コレステロールを下げる
人参・ほうれん草 など
- コラーゲンの生成を促進する
- メラミン色素の生成を抑える
- 免疫力を高める
ブロッコリー・ピーマン・パプリカ など

**○カロテン**

- コレステロールを下げる
人参・ほうれん草 など

○ビタミンE

- 老化を防ぐ
かぼちゃ・アボガド など

**カルシウム を多く含む食品**

- 骨や歯の形成
- 骨を丈夫にする
- 血液凝固を促進させる
小松菜、水菜、大根葉など

**食物繊維 を多く含む野菜**

- 腸内環境を改善する。
- コレステロールの吸収を抑える
- 糖質の吸収をゆっくりにする
オクラ、ごぼう、ブロッコリー など



※1日350gを3食で摂ろうとすると、1食あたりの摂取量は約120g。

1食あたりの目安として「生もの」なら両手いっぱい、「加熱したもの」なら片手にのる程度になります。毎食、野菜料理1~2品を摂るように心掛けましょう。 管理栄養士 田中喜久子

公立八女総合病院 外来診療 担当一覧

平成31年4月1日～

診療科	内 容	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土曜日・備考(※表示)
ドック・健診	午前	田中 雅久	富士 和美	富士 和美	田中 雅久	田中 雅久	いずれか1人診察
	午後	田中 雅久	富士 和美	富士 和美	平城 由香子	担当医	
総合診療科	午前	田中 雅久	担当医	担当医	田中 雅久	田中 雅久	いずれか1人診察
	午後	田中 雅久	腎臓内科医師	担当医	平城 由香子	担当医	
消化器内科	午前・午後	小野 尚文 徳安 秀紀	立石 秀夫 平井 真吾	立石 秀夫 徳重 貴彦	徳安 秀紀 平井 真吾	小野 尚文 徳重 貴彦 鈴木 浩之(午前のみ)	いずれか2~3人 診察
	肝炎(午前・午後)		川口 俊弘				※肝炎ウイルス検査は水曜14:00~16:00
血液・腫瘍内科	午前		田中 雅久		中村 剛之		休診
	午後		田中 雅久				
神経内科	午前・午後				平城 由香子		休診
	午前	竹尾 正彰/若杉 大輔		竹尾 正彰	竹尾 正彰	竹尾 正彰	1人診察(竹尾 正彰)
膠原病内科	午後	竹尾 正彰/若杉 大輔		竹尾 正彰	竹尾 正彰	竹尾 正彰	
内分泌代謝内科	午前	日高 満美(大木 刚)	日高 満美/久大医師	大木 刚/日高 満美	大木 刚/日高 満美	大木 刚(日高 満美)	いずれか1人 診察(第5土曜は休診) ※紹介は月・金曜の受付(その他曜日はお電話ください)
	午後	日高 満美(大木 刚)	日高 満美	大木 刚/日高 満美	大木 刚/日高 満美	大木 刚(日高 満美)	※午後・土曜の新患は紹介状持参のみの受付
心臓・血管内科	午前	山元 美季(齋藤 裕)	吉村 英恵/森田 博彦	齋藤 裕/深水 亜子	齋藤 裕/加藤 宏司	古賀 祐樹(齋藤 裕)	いずれか1~2人 診察
	午後	山元 美季	吉村 英恵	深水 亜子	齋藤 裕	古賀 祐樹	※ベースメーカー外来:月曜日14:00~(受付13:30~)
腎臓内科	午前	大原 敦子/神戸 賢利	植田 詩子/平田 英生	平田 英生/山下 裕也	大原 敦子/植田 詩子	山下 裕也/神戸 賢利	いずれか1人 診察
	午後	担当医	植田 詩子	平田 英生	植田 詩子	山下 裕也	
呼吸器科	午前	上村 知子	上村 知子	今村 陽平	富永 芳和	井上 謙	いずれか1人 診察
	再診	富永 芳和	井上 謙		上村 知子	今村 陽平	
	午後	上村 知子	井上 謙	井上 謙	富永 芳和	松尾 規和	※午後・土曜の新患は紹介状持参のみの受付
外 科	午前	一般	藤野 真也/青柳 武史	高森 信三	石橋 生哉	平城 守/小野 博典	岡 洋右
		肝胆脾	平城 守			平城 守	
		肺	松本 亮一	小野 博典		小野 博典	村上 大悟
		再診	平城 守	小野 博典	岡 洋右 谷口 寛子 藤野 真也	小野 博典	石橋 生哉 平城 守
	午後	藤野 真也 松本 亮一 青柳 武史		石橋 生哉			※火曜・木曜の外来受付11:00まで
		血管(午前)			澤田 健太郎		
	乳房(午後)					藤井 輝彦	※金曜午後の乳腺外科受付時間:14:00~15:00
		午前	宮原 孝寛	宮原 孝寛	宮原 孝寛	宮原 孝寛	1人診察(宮原 孝寛)※木曜午後は予約のみ
	午後	宮原 孝寛	宮原 孝寛	宮原 孝寛	森岡 基浩	宮原 孝寛	※午後は紹介状持参のみ(事前にお電話ください)
整形外科	午前	塚本 祐也	田中 憲治	中川 愛梨		田中 憲治	いずれか1人診察
	再診	田中 憲治	中川 愛梨	田中 憲治		塚本 祐也	
産婦人科	午前	宮川 三代子 伊地知 盛夫	宮川 三代子 伊地知 盛夫	宮川 三代子 伊地知 盛夫	伊地知 盛夫 荒木 研士郎	宮川 三代子 荒木 研士郎	いずれか1人診察(第5土曜は休診) ※月曜午後・土曜に来院の際は事前にお電話ください
		午後	宮川 三代子/伊地知 盛夫				※子宫がん検査(月~金曜日)
皮膚科	午前	河野 秀郎/櫻田 美美	河野 秀郎	河野 秀郎/櫻田 美美	櫻田 美美	河野 秀郎/櫻田 美美	いずれか1人診察
	午後	井手 篤史	井手 篤史	井手 篤史	井手 篤史/星野 龍志	井手 篤史	※1・3・5土曜日のみ(井手 篤史)
泌尿器科	午前	井手 篤史					
	午後						
耳鼻咽喉科	午前	大渕 彰之	大渕 彰之		大渕 彰之		※1・3・5土曜日のみ(大渕 彰之)※水曜午後受付:14:00~
	午後			久大医師			※新患は紹介状持参のみの受付(水曜を除く)
眼科	午前	坂井 貴三彦	坂井 貴三彦	坂井 貴三彦	坂井 貴三彦	坂井 貴三彦	1人診察(坂井 貴三彦)※第5土曜は休診
	黄斑			久大医師			※火・水曜日の当日受付は、10:00まで
	午後	坂井 貴三彦			坂井 貴三彦		※黄斑外来は第1・3・5水曜日のみ
小児科	午前	石本 和久/中村 美彩	中村 美彩	石本 和久/中村 美彩	石本 和久	石本 和久/中村 美彩	いずれか1人診察
	心臓		高瀬 隆太				
	内分泌				西岡 淳子		※内分泌外来は第2・4木曜日のみ
	午後	石本 和久		石本 和久	石本 和久	石本 和久	※予防接種:火曜午後(事前に電話予約)
精神科	予約制(午前)	増本 政也			柳本 寛子		
	予約制(午後)	上松 謙					休診
	臨床心理士	末継 奏子	末継 奏子	末継 奏子	末継 奏子	末継 奏子	
放射線診断科	午後	久大医師/新城 安基	久大医師/新城 安基	久大医師/新城 安基	久大医師/新城 安基	久大医師/新城 安基	休診
放射線治療科	予約制(午前・午後)			水上 直久			休診
緩和ケア科	予約制(午後)		原口 勝		原口 勝		休診 ※診療時間:14:30~

※ 外来診療受付時間 平日:8時00分~16時00分(土曜:8時00分~11時00分)

※ TEL:0943-23-4131 FAX:(代表)0943-22-3185 (医療連携室)0943-22-6929

私たちの理念

心のかよった医療を提供し、安心して暮らせる地域づくりに貢献します。

私たちの目指す医療

1. 保健・医療・介護・福祉との連携を強化し、地域包括ケアシステムの構築を目指します。
2. 救急医療の充実を図り、信頼される病院を目指します。
3. 臨床研修体制の充実に取り組み、医療の発展に貢献します。

◆ 患者さんの権利と責務 ◆

公立八女総合病院では患者さんの権利を尊重し、信頼にもとづく良い医療を行うために、患者さんの権利と責務に関する宣言を掲げます。

患者さんの権利

良質の医療を受ける権利

適切で良質な医療を公平に継続して受ける権利があります。

選択の自由の権利

病院や医師を自由に選択し又は変更する権利と他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。

情報を知る権利

治療や症状について真実を知り、納得ができるまで充分な説明を受ける権利があります。

自己決定の権利

充分な説明を受け、治療を受ける権利と治療を受けることを拒否する権利があります。

機密保持を得る権利

治療で医師や従事者が知り得たすべてのプライバシーの機密保持を得る権利があります。

尊厳を得る権利

尊厳を保ち安楽に終末期を迎えるためのあらゆる可能な助力を受ける権利があります。

患者さんの責務

情報を提供する責務

医師をはじめとする医療提供者に対し、自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供する責務があります。

医療に協力する責務

提供される医療に協力し、他の患者さまの治療に支障を与えないよう配慮する責務があります。

医療費を支払う責務

医療費の支払い請求を受けたときは、速やかに支払う責務があります。

子ども患者さんの権利

生きる権利

いつでもひとりの人間として大切にされ、最良の医療を受ける権利があります。

育つ権利

入院していても遊んだり、教育を受ける権利があります。

守られる権利

あらゆる暴力や虐待、無視、放置、搾取などを受けない権利があり、それから守られる権利があります。

参加する権利

自分の考えや気持ちを病院の人や家族に伝え、治療方法の選択に参加する権利があります。